

「令和8年度がスタートしました」

< 南風 令和8年度 >

新1年生43名を新たに加え、312名の南っ子たちが、楽しみにしていた4月を迎え笑顔で校門をくぐってきました。どの子も、笑顔がきらきら輝いています。令和8年度がいよいよ始まりました。

本校は今年度で創設154年を迎え、地域の方々に愛され長い歴史を築き上げてきた伝統ある素晴らしい学校です。職員一同、脈々と受け継がれてきた伝統を大切にしながら、明日の南小学校のあるべき姿に必要な新しい風をしっかりとつかんで、未来へ大きくはばたく子どもたちの育成に努めてまいります。

今年度も不定期ですが、ここで私の所感や子どもたちのがんばる様子などについてお伝えさせていただきます。

今年度、南小学校のキャッチフレーズは、「にじいろきらきら 南っ子!」としています。子どもたち一人一人の個性は「にじいろ」で、一人一人が「きらきら」と輝くようにと願いをこめており、職員一同で子どもたちのがんばりが少しでも満足感、達成感に結び付くように教育活動を進めていきます。

また始業式では、今年度にみんなで大切にしたい「三つのこと」について話させていただきました。

一つ目は「あいさつ」です。あいさつは、人と人との心をつなぐ大切な言葉です。自分から元氣よく挨拶ができるようになってほしいと思います。

二つ目は、「なかよくしよう」です。312名は、どの子もみんな大切な南っ子です。同じ学年の子だけでなく、違う学年の子とも仲良く、勉強したり、遊んだりしてほしいです。そして、周りの人を大切に思いやることができるように、自分が言われてうれしい言葉や自分がしてもらって嬉しい行いを日常の中で普通にできるようになってほしいです。

三つ目は、「よくきこう」です。お互いの気持ちを理解し合うためにも、「耳」と「目」と「心」を傾けて、相手が何を言いたいのかよく考えて聞くことを大切にしてほしいです。

三つとも、どれも難しいことはではありません。当たり前のことばかりですが、しっかりと継続して徹底できるように、子どもたちに意識してもらいたいと願っています。もちろん職員もこの三つを大切に、子どもたちの手本となるべく教育活動を進めていきたいと考えています。

明るく素直な子どもたち、あたたかい保護者のみなさま、地域の方々、そして熱心に子どもたちと向き合う教職員との出会いを大切に、キャッチフレーズのように一人一人が輝くことのできる学校づくりに職員一同取り組んでまいります。昨年度に引き続き、今年度もご協力、ご支援よろしく申し上げます。